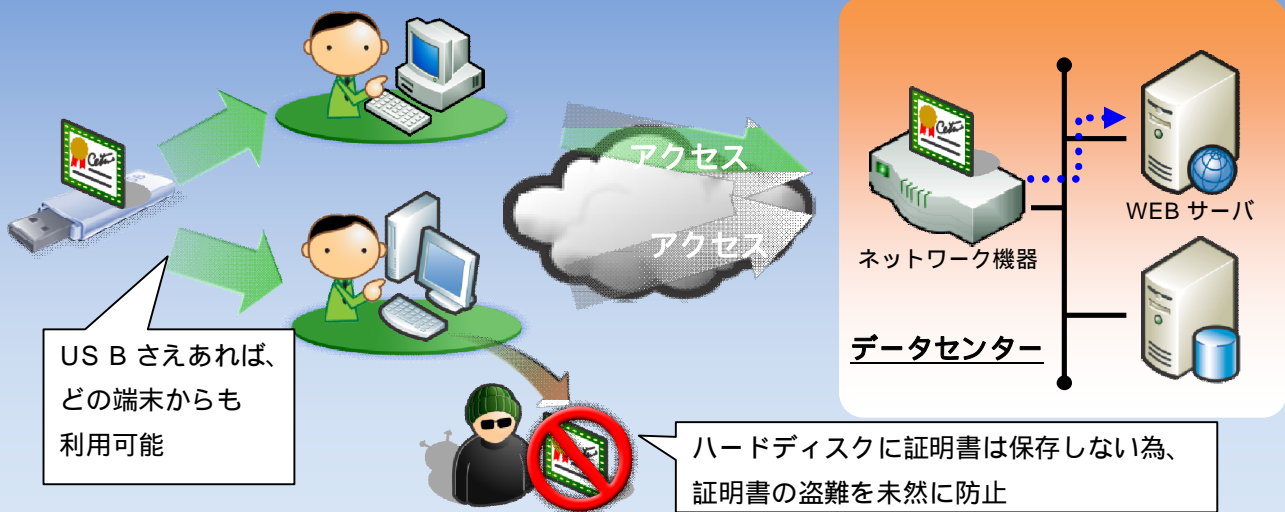


3. USB トークン

クライアント証明書を USB トークンに格納することにより、ハード・ディスクやブラウザ・ファイルに証明書を保存しない為、証明書の盗難を防止します。また、USB トークンさえあれば接続可能である為、さまざまな PC にて利用でき利便性が向上します。

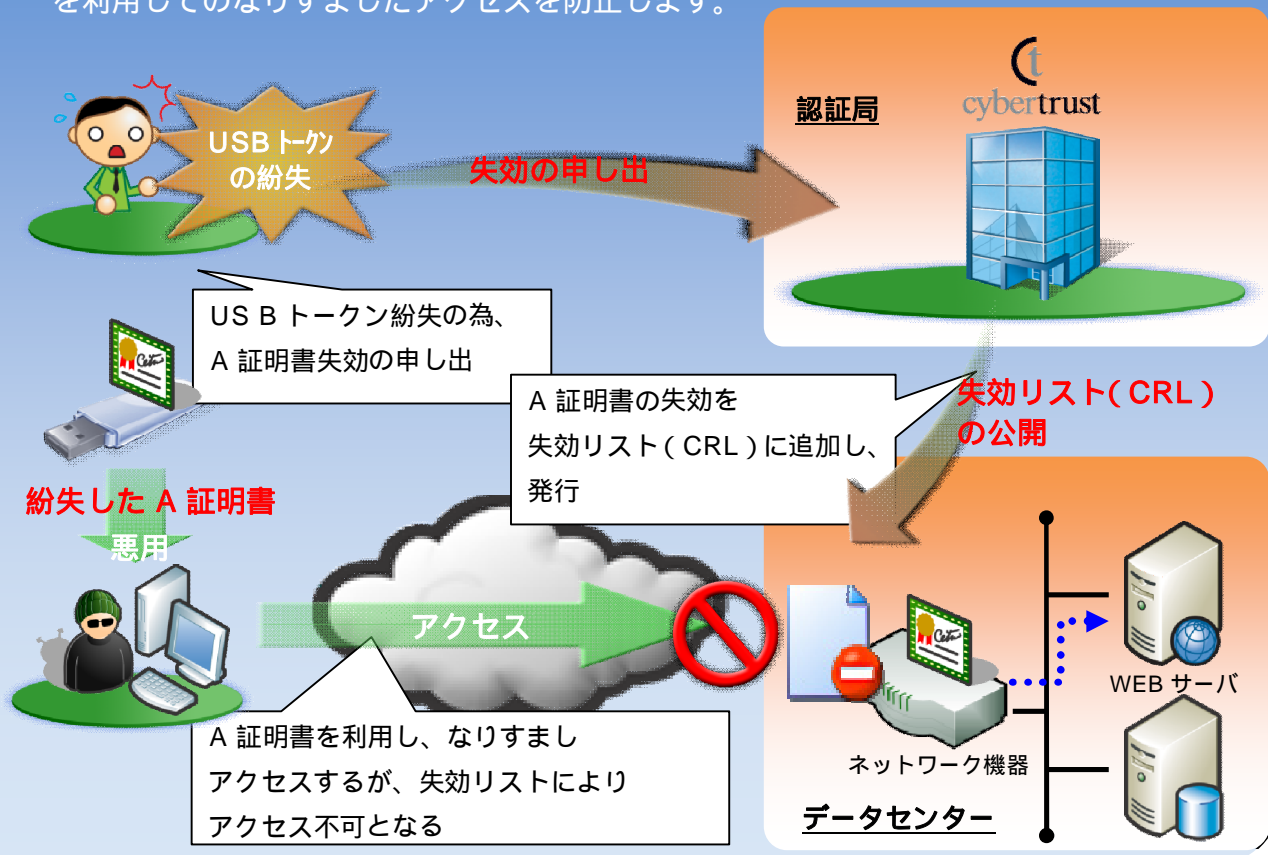
*iPad 等の USB トークンを利用できないものに関しては、証明書を直接インストールし、端末を限定します。



USB トークンを紛失した場合

認証局に、紛失した USB トークン内に格納されている、クライアント証明書の失効を申し出ることにより、失効申し出を行ったクライアント証明書を追加した失効リスト (CRL) が認証局より発行されます。

失効リストに追加されたクライアント証明書は利用不可となり、紛失した USB トークンを利用してのなりすましアクセスを防止します。



証明書の運用について

証明書の運用・管理は、弊社にて行う為、下記の面倒な作業を意識することなく利用できます。御社は USB トークンのみを意識した運用となります。

1. クライアント証明書の発行

認証局へ必要分のクライアント証明書を発行し、USB トークンに格納を行い、御社へクライアント証明書が格納された USB トークンを送付致します。

2. クライアント証明書の失効

USB トークン紛失時には、弊社へ連絡して頂くことにより、認証局へ紛失したクライアント証明書の失効を申し出、失効リストの公開を行います。

3. 有効期限切れクライアント証明書の再発行

証明書には有効期限があり、有効期限が切れた証明書は利用不可となります。弊社にて有効期限を管理していますので、有効期限が切れる前に、新たなクライアント証明書（USB トークン）を御社に事前送付し、ホットログシステムへアクセスできない期間が発生することなく継続して利用できます。

後日、有効期限の切れたクライアント証明書（USB トークン）は弊社に送付して頂きます。